

Install FAX Service

ES-89 Excel
ES-89 Light

配線する信号は (E) 表示です。

配線する信号は (L) 表示です。

平成12年 2月 8日 作成

平成16年 6月14日 更新

BOX No.102802

車両情報

トヨタ エスティマ

平成12年1月~13年4月

CR3#/4#系

1/2ページ

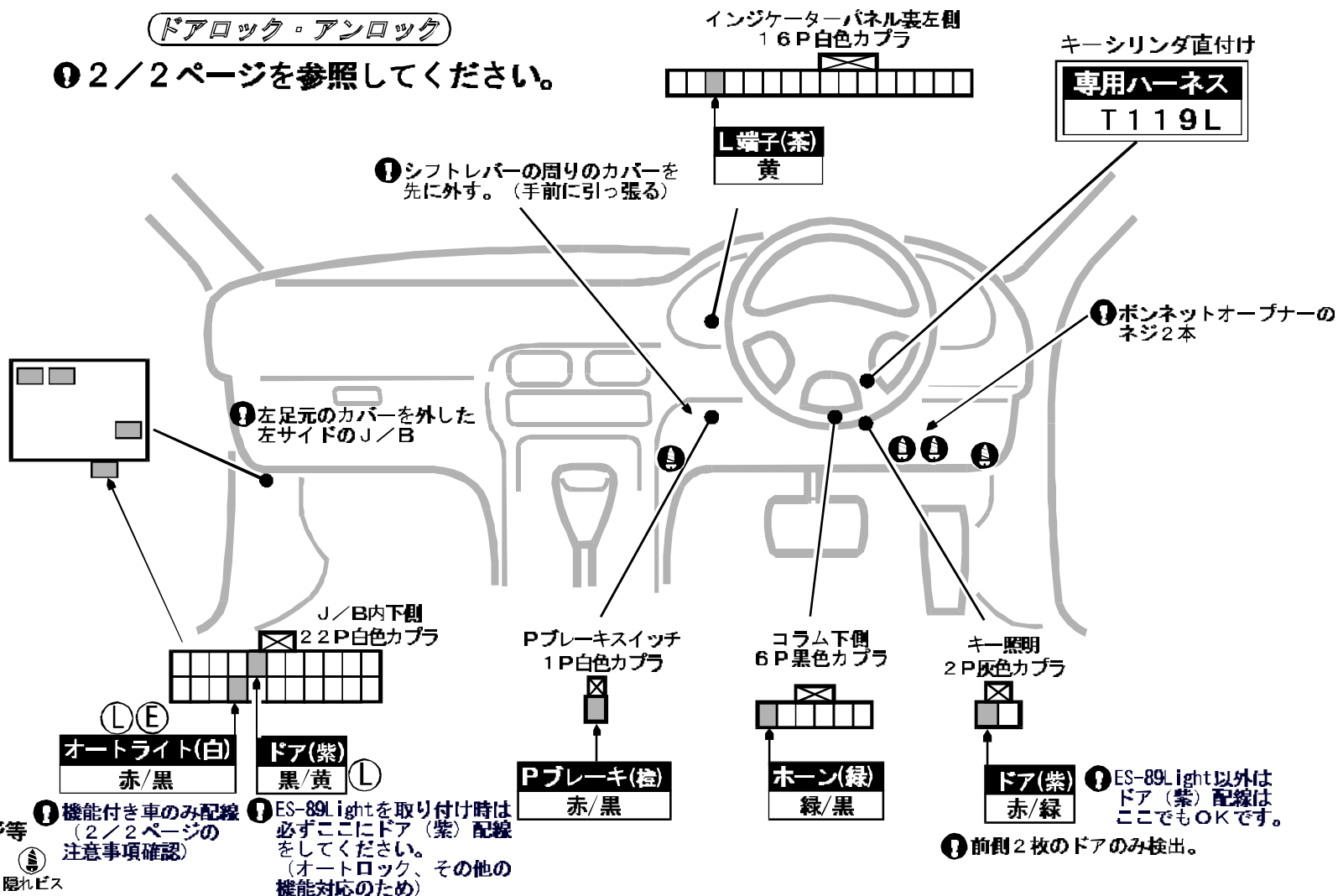
ES-89 Light

Type N.L.

Opt. トヨタ用ドアロックハーネス (EP083)

ドアロック・アンロック

① 2/2 ページを参照してください。



A/T車設定が必要な時のみ

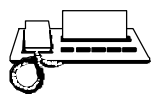
- (A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
- ① 車両のキースイッチをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)Pレンジに戻す。
 - ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
 - ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。





Install FAX Service

ES-89 Excel
ES-89Light

配線する信号は **(E)** 表示です。

配線する信号は **(L)** 表示です。

平成12年 2月 8日 作成

平成16年 6月14日 更新

BOX No.102802

車両情報

トヨタ エスティマ

平成12年1月~13年4月

CR3#/4#系

2/2ページ

ES-89Light

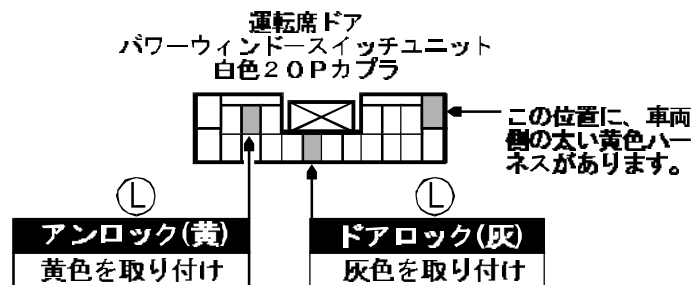
Type N.L.

Opt. トヨタ用ドアロックハーネス (EP083)

ドアロック・アンロック

① ドアロック/アンロック等の配線は、運転席ドアのパワーウィンドースイッチユニットのカブラに行います。

② 下図は、カブラをハーネス側から見た図 (車両側の太い黄色いハーネスが、右上になるようにして見てください)



① ドアロック/アンロックの接続手順 (左図参照)

- (1) 運転席ドアのパワーウィンドースイッチユニットの白色20Pカブラを、ユニットから外します。
- (2) 白色20Pカブラのリテーナー (カブラの下側に付いている) のロックを、マイナスドライバーを使って解除します。(少し浮かせます)
- (3) トヨタ用ドアロックハーネス (2本) を、白色20Pカブラに取り付けします。左図で、灰色はドアロック、黄色はアンロックの位置に、それぞれ端子の向きに注意して取り付けしてください。
- (4) 白色20Pカブラのリテーナー (カブラの下側に付いている) を、指で押さえて確実にロックさせます。
- (5) 取り付けしたハーネス2本 (灰色と黄色) を、運転席ドアから中継部分を通して室内側に引き込みます。受信機CN2ハーネスからのドアロック (灰色)、アンロック (黄色) 配線を、白色20Pカブラからの灰色と黄色のハーネスにそれぞれ接続します。
- (6) 白色20Pカブラを、パワーウィンドースイッチユニットに確実に差し込みます。

① エスティマ特有の注意事項 (ES-89Lightのみ)

- ※CN2のドア検出配線を、必ず助手席側J/Bの指定された位置に接続してください。
- ※ドア検出配線を、キー照明に接続された場合、以下の機能が使用できません。
 - (1) NEW ES-89Lightのオートロック機能は使用できません。
 - (2) NEW ES-89Lightのオートライトキャンセル機能と盗難警報 (パーグラアラーム) 機能の併用はできません。(いずれかの機能の選択になります)

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

止めネジ等

